

第4回 港中学校、築港中学校、適正配置検討会議

1 日時

令和7年3月11日（火） 19時00分から19時58分

2 場所

港中学校 多目的室

3 出席者

（委員）

高木委員、畑委員、森岡委員、加藤委員、黒川委員、柚友委員、福原委員、
安本委員、村田委員、細川委員、宮本委員、有田委員、新田委員、阪上委員、
石井委員

（学校）

北川港中学校長、西村築港中学校長

（教育委員会事務局）

山口港区担当教育次長、磯村港区教育担当部長、港区教育担当課長、
港区教育担当課長代理、学校適正配置担当課長、教育政策課指導主事

4 議題

- （1）新しい中学校の校名案の募集結果について
- （2）新しい中学校の校名案の検討について
- （3）今後の予定等
- （4）その他

5 会議資料

- ・ 次第
- ・ 資料1 新しい中学校の校名案の募集結果について【事前配付】
- ・ 資料2 別紙「校名案募集結果 一覧表（あいうえお順）」【事前配付】
- ・ 資料3 新しい中学校の校名案の検討について
～応募いただいた校名案を分類しました～
- ・ 資料4 （参考）校名案募集チラシ

6 議事要旨

- （1）事務局からの説明
 - ・ 事務局から、新しい中学校の校名案の募集結果及び新しい中学校の校名案の検討について説明を行った。

(2) 校名案の検討についての意見等の概要

(委員)

集計ご苦労様です。ありがとうございます。たくさんご協力いただいたのかなという風に思っております。特に私自身は「どうしてもこれ」というところはないんですけども、いろいろ思ったよりもたくさん種類が出てきたなという風に思っておりまして、その中で区役所さんで熟読していただいて、教育担当課長の方から挙げていただいた候補が割といいんじゃないかなという風に感じました。今後どうやって決めていくかは難しいと思うんですけども、その辺協議していけたらいいかなという風に思いました。

(委員)

私まずこの校名がこれだけいろいろある中で選んでいくというのは相当難しいと思います。それともう1つはどの校名を選ぶにしてもそれなりの理由付けをせないかんということですね。後付けになるんやろうけども、せなあかんのではないかなと。それともう1つ私が感じたのは、港区には中央体育館とかありますね。スケート場とか。「港中央」という名前がこの中にはないなと。一番大阪の港区の真ん中に近いところにある中学校でもあるし、そういうのも1つやないかな。それにしてもそれだけのことで、これが10年20年後にこの名前がいいのかどうかということまで考えだすと、非常に難しいなと思って先ほどから何が良いか悩んでおります。

(委員)

個人的には前々から言ってた普通の「港中学」の方を残していただいてそれでいいかなと思うんですが、皆様いろいろ考えて頂いて少しでも新しい名前にしたいなという形のところで見ると、私個人的には「港」とか「栄港」とかいうのがあっても選ばんとあかんということであれば、一つの候補に残ってもいいのかなあと私は思います。

(委員)

個人的には僕も一貫して最初からずっと「港」のままでいいんじゃないかなという風な思いではいたので、表を見てもそのままの「港」というのが圧倒的に大多数を占めているので、そういう方がいっぱい多いのかなあ、生徒さんも親御さんもっていう風に思いました。これ1つだけ面白いのがこの1文字の「湊」もニュアンスもイントネーションも一緒やし新しくするという意味でも読み方も変わらへんし面白いんじゃないかなと思いました。

(委員)

私もこの1回目の会議の時には、すみません私は港中学校の出身生でしたので、このまま港中学校になるんだという勝手な頭に、変わることなく、港中学校になるんだと思っていました。ただ、いろんなお話を聞きまして、それぞれの思いがあるんだなっていうこともわかりましたし、ただこの音ですね、「みなと」っていう音。その辺りは残っていた方がいいかなっていう感じと、やはりよその校区とかから見たときに全然違う名前になったら「それ何処にあるの」というのを、よく今現在変わっている学校のこととかも聞かれることが多いので、やはり余韻というかは欲しいなと思いました。例えばですね、今もう既に変わっている東淀川区さんの西淡路小学校さんなんかは、現在学校があるのが淡路小学校です。そういう事例もあるんだなということを、皆様もお知りおきいただけたらなと思っております。

(委員)

こんだけ候補が出てくるとはちょっとびっくりして、全部が全部見きれてないんですけど、方法としてはですなあ、ここにおられる委員の皆様に学校名の候補を5つずつくらい挙げて頂いて、それを港中学の生徒さん、築港中学の生徒さんにアンケートを出して、その中から選ばせたらどうですかね。せやないと収集つかへんで。こんだけあったら。

(司会)

今日のまとめ方としては、そういう風に候補を出してもらう方向になるのかなとは考えてもございました。ご提案、コメントありがとうございます。

(委員)

やっぱりこう見たら「港中学」って一番多いということが仰っていましたがけれども、その方が良いのかなという気がします。

(委員)

前の委員のご意見には私は反対です。新しい中学校を作ってほしいと思います。方法としては先ほどの委員が仰ったようなこともいろいろあるのかなと思ったりするんですけども、ただ教育担当課長がいろいろ説明していただいたような、なんかこう意味合いのあるやつとかね。なんか、そんなんがええかな。最初の「朝潮」が、朝潮橋の駅あるしちょうどええかな。校歌までよう調べはったなと思います。「入舟」もいいかなと思ったのですが、入ってくるという意味なので、出発するなら「出舟」になるのかな。

(委員)

私も新しい名前をお願いいたします。先ほど「栄港」中学や「朝潮」もいいと思います。私が推すのは 307 番の「悠港」。これすごく素晴らしいこと書いてあって、これがすごく心に残りました。出来れば新しい名前をお願いいたします。

(委員)

校名の部分を見ておりますと、港中の生徒の方々が新しい校名をしっかりと考えてくれているなというところと、築港中の生徒の方々もそこにこだわらず数多くの校名を出してくれているなあというのを見ているとね、すごく感動しました。ですので、どうか新しい名前をとしたいと思いますし、私自身はどれですかと言われると、なかなか選びにくいのもあるんですが、やっぱり思いのある、生徒たちの思いを汲むような形でどうか校名を作れないかなという風に私は思っております。その思いを両校の生徒たちが共有しながらどうか新しい旅立ちをしてほしいと思っております。あえて校名は言いません。

(委員)

校名案の募集にあたりまして、子どもたちの意見をしっかりと拾っていただきまして本当にたくさんありがとうございます。「港」というのが一番多いということなんですけども、応募総数 321 件のうちの 49 件ということで、私は見た感じでは子どもたちの意見の中でもあるんですけども、「新しい学校だから」とか、「新しい友達と仲良くできるように」とか、「道が拓けるように」、「希望があれば諦めないで頑張れる気がする」という風な前向きな意見というのが多いんじゃないかなというのがありまして、この募集されたものを参考に、この会議で決めていくということになると思うんですけども、やはりそういう新しいという声が多いということからも新しい校名ということで、どういう方向で決めていくというのはこの中でみんなで意見をまとめて考えていけたらなというところがあります。

(委員)

港区、ここは大阪港という世界でも有名な港がありますよね。やっぱりこれから外国の子どもたちも入ってもらえるような学校になっていくんやったら、もっと国際的に知れるような名前というか、私は「大阪港（みなと）」でいいん違うかなとそういう風な思いです。これからどんどん国際化して港区が良いようになってほしいです。

(委員)

すみません。私的には単純な答えで、港中学卒業生なので「港中学」を残してほしいということで回答にも書きましたが、今日も「港中学」そのままで。申し訳ないです。単

純な答えですみません。

(委員)

さっき中学校で決めたいと仰ってましたけど、校名が変わるのは今の6年生からなんです。だからそこはちょっと汲んでほしいというのは1つあるんですね。今の中学校の子に聞いても、港中学校のまま卒業してしまいますよね。なのでもう少し小学校の子どもたちの意見を汲んでほしいというのが1つ。あと、何のためにこういったアンケートを取ったのかというのを考えてほしい。たくさんある名前の中からもう一度、この中からもう一回アンケートを取るとかっていうのももう1つの案ではないかなって思います。

(委員)

集計いろいろありがとうございました。私の個人的な意見なんですけれども、「港中学」が良いんじゃないかなと思っています。卒業された、歴代長く続いている港中学校の名前を残してその名前を受け継ぐという感じで、次また新しく入ってくる子どもたちにもその名前を残していただく。

(司会)

ありがとうございました。皆様から様々なコメントをいただきましてありがとうございます。区長からいただいてよろしいでしょうか。

(山口港区担当教育次長)

ご意見ありがとうございます。どちらの意見も港中学校というそのままというご意見も、やっぱり新しい学校名でというご意見も両方あったかなという風に思います。1点港中学校の母数が多いというところもあって、ちょっと心配しているのが、いわゆる単純に生徒の数で投票すると多い方に決まってしまう、というのがこれは生野区で再編やってきたときにも結構問題になったというか、母数が違うから当然そっちになってしまう、というのがいろんなものを決める場面でよくあったなというのを思い出しながら聞いていました。だからポイントになるのが、新しい学校の名前をこのいただいた候補と、今出た新しい名前もあったかなと思います。例えば「大阪港中学」とするのであれば、「大阪」が平仮名になるケースもあれば、「港」が平仮名になるケースもあれば、どうしても「大阪港」となると「おおさかこう」と読んじゃうのでそういったのも候補に入れてもいいのかなと思いつつながら、アンケートに出てきたものを基本に、ここから絞り込んで小学生にもアンケートを取るとするか、最終的な投票をするというやり方はしたことがあります。実際にこういった検討会議の中で3つずつくらい皆様に出していただいて、プラスちょっとこれは残した方がいいんじゃないかっていうのを

区役所が考えて、投票用紙を作って撒いて投票の結果で決めたということも過去にはありましたので、ご参考までにというところです。私自身はこうやってやっぱり考える中で、それぞれの子どもたちが新しい学校のイメージを持ってくれているんだなというのを嬉しく思うと同時に、それぞれの母校愛、それはどちらの学校にもあるので、港中学の卒業生の方の思いがあるのもわかりますし、築港中学の卒業生の方の思いもあるので、愛校心というのもどちらの学校にも同じ重さが私はあると思っていますので、そういったところも考えながら決めていけたらなという風に思います。私はちょっと感想めいた話ですども。

(教育担当課長)

ご意見ありがとうございます。今すぐにどうっていうのは申し上げにくいと言いますか、それぞれの皆様のご意見というのは本当に仰るとおりだなというところがございます。ただ「仰るとおりだな」と言っておりますと、これ全然決まらんことになりますので、もう一度改めて原点をご紹介させていただきますのは、新しい中学校ということで資料のところの冒頭にも書いていますけれども「新しい中学校の校名案」ということで検討いただいているところがございます。新しい中学校、新しい中学校って繰り返して申し上げているところの意図をもう一度ご確認をしていただくんですけども、昨年度に大阪市の方で港区西部地域の再編整備計画というものを策定しております。策定しておる中身といいますのは、港中学校と築港中学校を統合するということが決まっているんですね。それで使う学校は、学校の校地って学校の土地ですよ、どこの校地を使うのかというところで、現在の港中学校の校地を使うという風に決まっているんですね。今、申し上げたかったのは、どちらかが既存の学校が残って、どちらかが吸収する・吸収されるといった、そういったことを計画の中で書いているものではないんです。新しい学校に統合して新しい学校が出来上がるんだということなんです。今回、皆様からのご意見の中でも、新しい学校、新しい学校というご意見もいただきました。そこのところをもう一度、繰り返しになりますけれども、そういった内容の計画なんです。ということをもう一度ご確認させていただきたいなと思ったところです。もちろんその中で、港中学校という学校名が変わらないと言いますか、再び同じ学校名を使うという意味なのかなというところで、我々としては理解しているんですけども、いかんせん同じ学校名の「港中学校」ということを使うと、どうしても受け止め方として「吸収する・吸収される」といった風な受け止め方もあるのかなという風に気になっています。先ほど私ご紹介したようなところで、校名の思いや理由といったところで、港中学の保護者さんとか生徒さんなのかは分かりませんが、そこで回収いただいている中にも、そういったところに配慮いただいているようなそういった校名や思いや理由を書いている。そういったご意見をあつたのを見させていただきますと、区役所では、これがええとか悪いとかということを申し上げる立場ではないんですけ

れども、正直そういったのを拝見しておりますと、うれしかったのは事実でございます。なので、そういう意味で申し上げると出来れば校名の思いや理由のところをご覧いただいて、これええなという風に思っただけの学校名に、また、あえて新しい学校という意味で、そうした学校名に対する思いや理由なんかのところにも着目いただいて、「これええんちゃうの」って思っただけのところを、出来ればそういうところにしていただけたらなと思ったところです。先ほど「別にこれだけが全てではないですが」と私が申し上げましたのは、私の個人的な意見を申し上げる場ではないんですけれども、先ほどの「朝潮」の両校の校歌から引用されておったところを拝見するまでは、私個人としては先ほど入舟・出舟ではないですが、入舟でええんじゃないのかなといった感想を持っておりましたが、皆様からの数多くの 321 件のご意見をそれぞれ拝見している中でですね、こういった「朝潮」というのがいいなという風に、私個人としては思いが変わりまして、こんな個人的な意見だけでどうこうというのではないんですけれども、いずれにしても申し上げたかったのは、このように「校名への思いや理由」といったところを皆様賛同いただけるようなところをお考えいただけたらいいかなと。ついてはそうしたところをご覧いただいて、先ほど委員からもありましたように、いくつかのところに絞り込む、そのうえで、生徒さんなのか先ほど委員からもありましたけれども、今の中学生に対して聞くのではなくて、小学生に聞くといったところにも配慮して、やはり仰るように実際に学校を統合するのは令和 9 年でございますので、小学生の子どもさんとかに、最後絞り込んだものでどう思うかなと、改めて聞いていく、そういったステップが良いのかなと思うところでございます。感想めいた形ではありますがいかがでしょうか。

(委員)

今のお話大賛成なんですけど、とりあえず今ここにおられる方々にですね、例えば 3 校なのか 5 校なのか分からないんですけれども、この中からそれぞれ選んだものを、数はちょっと分かりませんね。5 が良いか 10 が良いか 3 が良いかはわからへんけど、それである程度この中の方々にピックアップしていったものを、いったん集めていただいて、それを全体で共有してその中で再度決めていくというやり方もあるのかなと思うんですよ。そうしないとなんか話し合っても、絶対に埒が明かないと思うので、いったん僕はそう思うんですけれども。

(委員)

単純にね、地域の名前をつけるという意味では、池島にあるから池島中学校とかね、それから港晴地区にはないんやけど、港晴中学校が無くなるかもわからんので。港晴でなかなかよろしいやろ。港晴中学校にするとかね、八幡屋中学でもよろしいでっせ、そういう思いは地域の方がおられますから、築港中学は厚かましいので言いませんけど

も、地域の名前を付けたいという思いはどうなんでしょうか。

(司会)

どうでしょうか。

絞り込んだ後にすぐ投票というよりも、絞り込んだ後に見ていただいたらそこからまた話し合いで決まるかもしれませんので、1回絞り込んだものを見ていただいてというのもあると思います。投票というのは、よその生野区の事例を聞いたら投票はもう短時間でやっていらっしゃいます。学校の授業とかで投票してもらったら1日で終わらせてとかいう風には聞いてございますので、皆様に見て頂いてからどう判断するかというのも出来ると思います。

(山口港区担当教育次長)

ちなみにこういった中で絞り込んだ時は、紙に書いてもらっていました。なんか言うと、あの人があれ言ったみたいになったり、ちょっと意見が引っ張られたりするから、あくまでご自身で選んだ3つとか5つとかを書いて出して、それを集計してということをやるといことです。

(委員)

提案というか、投票の仕方というか、僕自身はそうなんですけど一定数同じ考えの方もいらっしゃると思うんですけど、別にどうでもいいというわけじゃなくて、特にこだわりのないというか学校の名前に対して、よっぽどふざけた名前じゃない限りは学校の名前で中学校の色が決まるわけじゃないじゃないですか。行っている生徒さんとか、教職員の方々に中学の色って決まってくると思うので。とは逆に、こだわっている方もいらっしゃるの事実なので、結局多数決で単純にやっちゃうと、「港」で決まってしまうそうじゃないですか、今のままでいくと。こだわりのない人は別にそもそも投票をせんでもいいというか、投票用紙に2段階くらいに熱量を分けてどちらでもいいみたいな、絶対これが良いみたいにした方が、決まりやすいんじゃないかなとは思いますが、「どちらでもいい」も一定数いらっしゃると思います。

(司会)

ご意見しっかり受け止めます。書面でやり取りさせてもらおうと思います。お手数おかけしてばかりで申し訳ありませんが、メールでありますとか郵便でありますとかでやり取りさせていただこうと思っております。個人では3つくらいなのか。重ねて理由も書いてもらってもいいかもしれません。この理由が良かったとかも書いてくコメント欄もつけといて、いただいてそれを集計したものを皆様のコメント見たときにまた思うでしょうからというところ、かなと思います。見返してもらえような仕方も

してというところで、ここまでが進展できたかなと思います。

何度もメールとかお手紙とかしてすいません。どうぞご協力まだもう少しよろしくをお願いします。一応全体のスケジュールとしましては、一番最後のページにつけてますけども、資料の方ですね、目標はもうここで掲げているところでございます。校名は赤いラインで引いていますけども、7年度の9月くらい、もう生野とかでしたら12月とか1月とかに決まっていますんで、またこれでもスケジュールは守られているところでございますので、来年度また6月くらいの検討会議では、他の通学の話とかもさせていただきながらと考えてございますし、また3か月に1回くらいご協力いただきたいのと、あいだあいだで書面でのやり取りをさせていただきたいのと、何かとお忙しいと思いますがどうぞご協力の方皆様でよろしくをお願いします。また来年どこかでまた小学校の方の話も始めていこうというところがございますので、重ね重ね恐縮なんですけど何卒宜しくお願い致します。

他に何かご意見言いそびれていることとか、今思いついたこととか大丈夫でしょうか。

(委員)

先ほど「港中央」とかいういい名前が出たんですけど、それも入れてもよろしいですか。

(司会)

はい、議事録しかりとって今日出たご意見は反映させていただきます。

(教育担当課長)

あと「大阪港（みなと）」ですね。「港中央」と「大阪港（みなと）」。

(委員)

先ほどちょっと説明していただいて、新しい中学ということでお話しいただいたんですけど、仮にもう港中学そのままなった場合でも、例えば制服であったり校章であったり校歌だったりっていうのは、変える方向で行くような感じですかね。それはもう内定しているというか。もともとその港のままで思っていた。その一番最初のスタートは、その辺変えるのがお金も時間もかかってめんどいんじゃないかっていうのが一番最初だったんですね。なんですけど、新しいところであれば、例えば港のままだったとしてもその辺はすべて一新するという認識でいいですか。

(山口港区担当教育次長)

実を言うと校歌・校章をその都度都度、これのままでいきますかというのも、元もあ

りですかそのまま変わらないの也有りですかというの、選択肢に過去の話し合ひでは入ってたりはしましたので、皆様のご意思として変えたいというのであれば、名前が仮に「港中学」のままであったとしても、校章も校歌も全部変えていくという方向にもなると思ひますし、どっちでもあり得ると思ひます。

(委員)

そこがほぼほぼ内定してゐるんだたら名前変えてもいいかなという意見にもちょっと変わりそう。

(山口港区担当教育次長)

基本的にはやっぱり変える方が、子どもたちも新しい学校でというところで、校歌を決めるプロセスでも実は子どもたちからもキーワードを募集したりとかしてデザインをもらったりしたケースもありますし、自分たちの学校という意識が芽生えてくるのでその方がいいなと思つてます。

(委員)

じゃあもうどっちにしろ手間がかかるんやったら「港」のままに絶対しとつた方がええという意見でもなくなる。わかりました。ありがとうございます。

(司会)

ありがとうございました。ちょうどほぼお時間になりましたので、皆様よろしいでしょうか。引き続きましてお忙しいところ恐縮ですが、よろしくお願ひいたします。本日はありがとうございました。